

ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

◆ 教育局の学力向上策の概要

- 管内教育研究団体及び網走地方教育研修センターと連携したセミナーの開催により、ICTの効果的な活用を促進

◆ 学力向上策に関連した特色ある取組

取組のポイントとその具体

■ 1 教育局と連携したセミナーの実施（管内教育研究団体、網走地方教育研修センター）

- ・管内全体で「主体的・対話的で深い学び」の充実を図るため、管内の9つの教育研究団体及び網走地方教育研修センターと教育局が連携し、管内全ての小・中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教諭等を対象としたオンラインセミナーを開催した。
- ・オンラインセミナーにおいて、教育局指導主事が、「令和6年度授業づくりに関する指導資料」を用いた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりについて説明するとともに、網走地方教育研修センター研究員が、研究員の実践を交えた「資質・能力を育む授業づくり」について説明した。
- ・管内教育研究団体に所属する教員が、1人1台端末を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた実践発表を行うとともに、セミナー後も各学校において主体的に研修等を行うことができるよう、管内で実施予定の公開研修会等の紹介を行った。
- ・網走地方教育研修センター研究員が、進行役となり、実践発表に基づく協議を行った。

2024 8/7 水			対象：管内全ての学校の教諭等、各市町村教育委員会職員			
オホーツク オホーツク7-ル 夏の教育セミナー Z o o m を活用した 遠隔研修						
主催：北海道教育庁オホーツク教育局 共催：網走地方教育研修センター、管内教育研究団体協議会						
新しい時代に必要な資質・能力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現						
当日の流れ			13:00～受付	13:15～開会		
13:25～ ○網走地方教育研修センター研究員及び教育局職員による説明						
各教育研究団体の発表は、会員が各教科等における具体的な実践について、25分間発表します。それぞれの時間から1団体を選び、参加します。						
14:10～	発表②	オホーツク管内特別活動研究会	発表③	オホーツク管内学校づくり研究会	発表④	オホーツク管内算数数学教育研究会
14:45～	発表⑤	オホーツク管内学校体育研究会	発表⑥	オホーツク地区生活科・総合的な学習教育連盟	発表⑦	オホーツク管内英語教育研究会
15:20～	発表⑧	網走地区社会科教育研究会	発表⑨	網走国語教育研究会	発表⑩	オホーツク理科教育研究会
※各教育研究団体の発表の間に、10分の休憩時間を設定しています。※全ての発表終了後、5分程度連絡の時間を設定しています。						

【セミナーの案内】



【オホーツク管内学校体育研究会の発表資料】



【研究員による協議の進行の様子】

◆ 成果・課題

- ・本セミナーを通して、主体的・対話的で深い学びに向け、内容やまとまりを考えた単元づくりを行うことの重要性や、実践例を基にしたICT機器の更なる効果的な活用について、参加した教員の理解が深まった。
- ・本セミナーを初任段階研修の学校計画研修に位置付けることにより、参加者に占める初任段階教員の割合が増加するなど、初任段階教員が多いオホーツク管内において、授業づくりの基本を共有する機会や教育研究団体の活動を周知する機会となった。
- ・各学校で、授業改善を一層進めることができるよう、本セミナー参加者による研修成果を普及させる必要がある。